



エミールだより

10月

エミール保育園
園長 大原 青子

「自分がどんな人なのかを知っていく」

ほど良い曇り空に恵まれて、運動会を行なうことができました。広いグラウンドで見る子どもたちの姿はまた格別で、練習のときよりずっと生き生きとした表情でした。毎日の運動の積み重ねで、自分の思いどおりに身体を動かせるようになった喜びが、会場いっぱいにあふれていましたね。

さあこれで、秋らしさが深まってきます。すみきった秋空と子どもたちの組合せが、また最高です。いつになっても楽しみは続いていきますね。

ところで、よく「自分さがし」ということばを聞きますが、おとなはこれまで長く生きてきた経験から、さがす範囲は限られてくるでしょう。これに対し、子どもはまだゼロから自分をつくっている最中です。右も左も、上も下もよくわからないといってもいいでしょう。それでも毎日、できたら楽しく過ごしていくためには、自分という人間がどんな人かを知っていく必要があります。そのためには、頭をフルに回転させ体を活発に動かしながら、以下のような方法でチャレンジしつづければなりません。

- ・「知らないことをやってみる」・・・子どもはまだ、未経験の活動がいっぱいあります。やったことがないからといって尻ごみせず、勇気と好奇心を持って体験してみれば、そこでどんな行動を取ればよいのかという、新しい自分を確かめることができるでしょう。

- ・「できないことでもやってみる」・・・自分にはとても難しくてできないと思ったら、足がすくんだり逃げたくなります。ここで求められるのが「勇気」と「根性」と「チャレンジ精神」です。高かった壁も低くなり、とうとう乗り越えた時、気持ちも体も大きくなった自分を見つけ出すでしょう。

- ・「知らない所へ行ってみる」・・・「井の中のかわず大海を知らず」ということばがあります。未知の場所には未知の世界が広がっています。そこで何を見て、どう振舞うかが、新しい自分を見つけることにもなるのです。

- ・「知らない人との出会いを多くする」・・・外見も個性も全部ちがう他人とつき合うには、頭を使い気を使い行動をコントロールしなければなりません。けれど、他人の持っている心が自分の心を磨かせ大きくし、ひいては、人間味のある豊かな個性を備えた自分を作ってくれます。

子ども時代は、毎日が新しい自分の発見の連続です。そして、昨日より今日の自分の成長がはっきり感じとれる時です。何ともはや、うらやましい限りですね。

理事長 江口 浩三郎

10月の行事予定

1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	あつぶるルーム
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	体育の日
10	火	
11	水	
12	木	ペアレンツくらす
13	金	のばらコンサート
14	土	保育参観
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	避難消火訓練
19	木	内科健診
20	金	園外散歩
21	土	
22	日	
23	月	在園児書類配布日
24	火	
25	水	新入園児書類配布会
26	木	誕生会 内科健診
27	金	芋ほり遠足
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

保育参観のおしらせ

今年第1回目の保育参観です。クラス参観の後には、園長よる講演会、また給食試食会など盛りだくさんの内容です。たくさんのご参加お待ちしております。くわしいご案内とお申込み用紙は10/3配布します。

日時:10月14日(土)

日程: 9:00~10:00 保育参観

10:10~11:40 講話 園長 大原青子

テーマ「こどもの自由な活動とは」~その意味と育ちへの影響~

11:50~12:30 給食試食会

場所:各クラス 2階ホール



体育教室

5歳児

2・16・23・30日(月)

絵画指導

4歳児 12日(木)